



◆ 顧問・関与先様各位 「ろーどニュース」12月号を配信いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

コンサルティングレポート/人材育成計画策定プロジェクト（富士市社会福祉協議会様）

富士市社会福祉協議会様の人材育成計画策定パートナーとしてプロジェクトに参画させて頂いております。これからの地域福祉を支える人材づくりに携わらせて頂けることに深く感謝致します。覚悟と責任を持ち、精一杯、仕事をさせていただきます。

先日、そのスタートアップとなる1回目の管理職研修が行われました。前半はハラスメント研修。後半は職員育成を考えるワークショップを行いました。後半のワークショップの中では、以下の内容を理解して頂けるよう説明に努めました。

- 時代の展望（世界・日本）
- 展望を踏まえた日本の戦略が働き方改革である
→人材資源を如何に効果的に活用するかという視点
- 人的資源の価値は高まり、さらに人材確保・育成が経営の本質的課題となる
- 組織から求められる人材は自律型人材であること
- 時代にミートした自律型人材の方が、個人としても幸せを持続しやすい
- 自律型人材とはどんな考え方・能力を持った人材なのか



富士社協様では、平成30年に基本理念及び職員行動指針を定め、既に自律的な職員を育成するよう取組を行ってまいりました。今回の研修の最後には、取組を行う上で効果が確認できている点と、課題を抱えている点とを導き出すアンケートを実施しました。本研修で頂いたご意見やアンケート等から、現状を正しく把握し、課題を明らかにした上で、次回の管理職研修では課題解決に向けた効果的な手立てについて活発な議論をお願いする予定です。

事務局と力を合わせて、丁寧にプロジェクトを進めてまいり所存です。

主催研修レポート/“これからのマネージャー”養成講座 2日目講座

“これからのマネージャー”養成講座の2回目講座を実施させて頂きました。2回目講座は「目標を達成する事業計画づくり」というテーマで、会計の専門家である税理士法人エベレストの代表社員 城下雅之さんに講師を務めて頂きました。

2回目講座をお金についての内容とした趣旨についてご説明致します。企業活動の目標値は売上や販売数等、ほとんどがお金に繋がるもので設定されており、その1年間の成績をあらわすのが決算書です。経営者を筆頭に社員一人ひとりが、どのような心の状態で、どれだけ仕事を頑張れたかの結果が決算書の数字に表れてくると私は考えています。世の中は因果応報ですから、良い結果の裏には必ず良い要因があり、悪い結果の裏には必ず悪い原因がある。1年だけでは結果が表れきれないこともありますが、数年も経過すれば、必ず結果として表れてくると確信しています。従って、目標値である売上や利益を達成することは、一人ひとりの社員の創意工夫、勇気を持ったチャレンジ、地道な努力等の結集であること。会社経営は因果応報ですから、工夫しない、チャレンジしない、努力しない。ただお金は欲しいというのは天の道理に反することである事を、改めて受講者様に理解して頂きたいと思い講座を企画しました。

講師の城下先生には、財務諸表の基礎知識から、決算書から読みとることができる問題発見の視点までお話を頂きました。御協力を頂きました城下先生には心より感謝申し上げます。

本講座では最後の40分間を利用し、感想文のシェア会を実施しています。シェア会実施の目的は人間力を向上させていく習慣を身に付けるためです。受講者の皆様には課題を読んで感じたことを感想文にまとめて頂き、講座の中で発表して頂くプログラムを実施しています。運営上の課題を修正し、少しでも質の高い学びの機会となるよう次回の講座運営に努めてまいります。



令和3年4月静岡クラス開講決定

当事務所が静岡クラス事務局を務める国家資格キャリアコンサルタント養成講座（運営/株式会社キャリアドライブ）の2回目となる静岡クラスが、来年4月から開講することが決定しました。

来月のろーどニュースに募集チラシを添付致しますが、取り急ぎ13日間の講座日程を御案内いたします。

コロナ禍の状況を踏まえ原則オンライン講座となります。3日目と4日目の実技演習のみ、感染対策を徹底し、対面講座で実施致します。毎回の講座時間は10時～17時となります。

- 【1日目】4月 3日（土） 【8日目】5月29日（土）
- 【2日目】4月10日（土） 【9日目】6月 5日（土）
- 【3日目】4月17日（土） 【10日目】6月12日（土）
- 【4日目】4月18日（日） 【11日目】6月19日（土）
- 【5日目】5月 8日（土） 【12日目】6月26日（土）
- 【6日目】5月15日（土） 【13日目】7月 3日（土）
- 【7日目】5月22日（土）

同時期に東京水曜クラス、藤沢日曜クラスもスタートします。ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

<https://career-drive.education/>

オススの1冊



論語と算盤

著者/渋沢 栄一 現代語訳/奥野 宣之
発行/致知出版社

論語と算盤【上】
自己修養篇

渋沢栄一 現代語訳/奥野宣之

全文をとことん
読みやすくしました!
上巻は158分で読めます

いつか読んでみたかった日本の名著シリーズ

生涯に500以上もの会社に関わり、資本主義の父といわれる渋沢栄一先生。

原書が刊行されたのはちょうど百年前。その不朽の名著が、とことん読みやすい現代語訳になっています。

『論語』と算盤というかけ離れたものを一致させることこそ、今日の緊急の課題と渋沢先生は述べていますが、企業の倫理観が問われる現代にこそ読まれるべき一書だと思います。

私は仕事や人生の結果は、一つひとつの判断の積み重ねであると考えています。その判断が人生の結果の差になるわけですから、判断するための基準が必要になります。

現在を生きる上で最良の基準こそが、論語と算盤であると考えています。この基準はどちらか一つだけでは成立しません。どこか矛盾したように思う論語と算盤の両方を併せ持ち、精密なバランスをとりながら、物事を判断することが求められます。未熟ながらに両方を意識した判断に努めています。

小規模事業者持続化補助金（一般型）の活用

商工会議所では、小規模事業者の販路開拓等（生産性向上）に向けた取組を支援するため、小規模事業者持続化補助金の受付をしています。【第4回受付締切 令和3年2月5日】

小規模事業者の定義

業種	人数
商業・サービス業（宿泊・娯楽業除く）	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

例えば、コロナ禍においてオンラインによるビジネスを強化するためのウェブサイトの開設、ネット販売システムの構築、新商品の開発等が対象になります。苦しい状況だからこそ、新しい投資（チャレンジ）をと考えている事業者様は、最寄りの商工会議所にご相談ください。補助金申請に対する支援をさせていただきます。 <https://r1.jizokukahojokin.info/>

雇用調整助成金 特例措置延長

令和2年12月末までとされていた雇用調整助成金の**特例措置期間が令和3年2月末まで延長**となりました。

【特例措置の代表的なもの】

- ・生産性要件、1か月5%以上減少
 - ・雇用保険者以外の申請が可能（緊急雇用安定助成金）
 - ・助成率 4/5（中小）、解雇しない場合は10/10
 - ・計画届の提出が不要等、申請手続きの簡素化
- ※詳しくは以下のリンクで御確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html

当事務所では様々なケースの申請に対応しています。お困りでしたら、お気軽にご相談ください。

フットサルでリフレッシュ！/ろーどブログ

古巣の教育委員会社会教育課からご依頼を頂き、9月より隔週で「フットサルでリフレッシュ！」の講師を務めさせて頂いております。私1人のサポート体制では受講者様に申し訳ないので、ガイナレ鳥取でプレイヤー及び指導者として活躍された同級生の堀池勇平さん、弟の大道桂三さんにご協力を頂き講座を運営しております。

私が社会教育に出会ったのは約13年前に富士市社会教育課に配属されたのがきっかけでした。当時の上司・先輩から教わったことを整理すると、「社会教育とは学校教育と家庭教育に属さない地域で行う教育である。異年齢の人間交流や非日常体験を通して生きる力を育むことである」と理解しています。そして、富士市を代表する青少年を対象とした社会教育事業「富士市青少年の船」や「キズナ無限∞の島」という、たくさんの熱意ある皆様に支えられた事業に携わることができたのは非常に幸運でした。社会教育との出会いがなければ、今の自分は存在しなかったと思います。

そして、もう1つ自分の中で気がついたことがあります。それは、社会教育の捉え方が13年前と大きく変化したことです。当時は、柱となる日本人の教育は学校教育と家庭教育である。しかし、その2つの教育だけでは人づくりは完結しないため、社会教育が補助的な役割を果たすのだという認識をしていました。しかし、今は全く違います。まず教育の根幹にあるのは我（自分）をつくること。学校教育、家庭教育、社会教育のいずれも立派な人物となるための手段である。どれも重要な手段ですが、学校教育や家庭教育はある一定の期間が定まっているのに対し、社会教育は一生涯続きます。13年前の私は生涯学び続けることの大切さを軽んじていたのではないかと思った次第です。

毎週日曜日にブログを更新しています。宜しければご覧ください！ <https://office-road.jp/category/blog/>

